

□ 基本的な考え方

未曾有の経済危機にさらされるなか、
地域経済活性化、会員企業の経営支援に資する活動を
重点的に実施することにより、「なくてはならない経済団体」を目指す。

I 地域経済活性化、会員企業の経営支援

A 「大阪賑わい創出プラン」第2次アクションプランに基づく戦略的・先導的具體事業の推進

「大阪賑わい創出プラン」に基づき、地域経済を牽引する3つのエンジン産業の振興と、大阪経済活性化を実現するための7つの重点テーマの実現につながる第2次アクションプランを引き続き推進。地域経済の活性化に資する戦略的・先導的具體事業を着実に実行する。

B 国・自治体等への政策提言・要望活動の精力的実施

地域経済の拡大・活性化を目指す「大阪賑わい創出プラン」実現に向けたテーマをはじめ、厳しい状況におかれている会員企業の経営環境改善や、真に必要な公共投資の機動的実施等による地域経済活性化、地元自治体の行財政改革などに資する政策提言・要望活動の精力的な実施により、その実現を図る。

C 会員企業のビジネス機会創造・経営革新支援

厳しい環境下にある会員企業の経営を支援するため、会員企業のビジネス機会の創造や、会員の大宗を占める中堅中小企業の経営革新支援など、多彩で具体的な事業を実施する。

II 組織基盤の強化

会員増強運動を通じて3万会員の維持を図る。また、効果的な広報・PR活動を精力的に行い、本会議所活動の認知度向上・理解深化に努める。